

2011.9.10
学生など1466人分
個人情報流出

関学大

関西学院大（兵庫県西宮市）は8日までに、インターネットで他人のIDをだまし取る「フィッシングサイト」に職員がアクセスし、大学院理工学研究科の現役学生や過去に在籍した学生計1466人分の名前や住所、携帯電話など個人情報が流出したと発表した。情報の悪用は確認されていないとしている。

関学大によると、職員や学生らに大学管理者を名乗るメールが送信され、職員と教員の計3人が偽装されたサイトに大学の情報システム用のIDとパスワードを入力した。9月7日、大学から迷惑メールが送信され、サーバーが要注意扱いされていると外部から指摘があった。調査した結果、うち1人から個人情報が入ったファイルが流出したことが判明した。